

## 緊急時における対応について

### 生命が最優先 安全を確保 指示や放送を聞く

#### 火事

- 校内
- 1 「火事だ」と大きな声で知らせる。
  - 2 火元から逃げる。
    - ・押さない
    - ・走らない
    - ・しゃべらない
    - ・もどらない
  - 3 煙が発生しているとき
    - ・口をおさえる
    - ・態勢を低くして室外・屋外に逃げる。
  - 4 上靴のまま何も持たずにグラウンドに避難する。
- 校外
- 5 エレベーターは使わない。

#### 地震

※「台風・地震等における対応について」参照

- 校内
- 1 頭を守るため、机の下に入る。
  - 2 揺れがおさまれば上靴のまま何も持たずにグラウンドに避難する。
- 校外
- 3 通学途上などでは、堅固な建物等安全な場所で、揺れがおさまるのを待つ。
  - 4 河川等の近くにいる場合には離れて高台に避難する。
  - 5 エレベーターを使わず、割れたガラスなどに気をつける。

#### 雷

- 校内
- 1 雷鳴がおさまるまで、校舎内で待機する。
  - 2 雷鳴が遠くても、グラウンドでの部活動は直ちに休止し、校舎内に避難する。
- 校外
- 3 堅固で安全な建物の中で、雷鳴がおさまるのを待つ。

#### 台風・大雨

※「台風・地震等における対応について」参照

- 校内
- 1 授業中に警報がでた際にはただちに下校、臨時休業などとする。
- 校外
- 2 河川等の近くから離れ、建物内で風雨を避ける。

#### 不審者

- 校内
- 1 立ち向かったりせず先生に知らせる。
  - 2 教室内に避難し、内鍵をかけて待機する。
  - 3 場合により上靴のまま何も持たずにグラウンドに避難する。
- 校外
- 4 逃げることを優先し、必要に応じて近くの大人や交番に連絡する。

※地域ごとの下校に備えて住所は覚えておこう